

基本的な使い方

操作パネルと主なボタン *モデルにより異なります ▶取扱説明書「各部の名称」



1 電源を入れる ▶取扱説明書「操作」

2 プログラムを選ぶ

例: ECO 50°C ECO50°C: 水と電力を節約します。
 65°C クイックパワーウォッシュ65°C: 1時間程度で少し乾いた汚れもしっかり落とします。
 Auto 自動45-65°C: センサーで自動調整します。

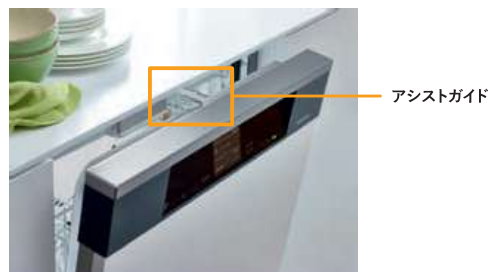
3 Startを押して開始

*オールドア材タイプはドアを開めると開始します。

4 プログラムが終了

5 ドアを開けて食器を取り出す

注意: オートオープン機能付きの場合、ドアのロック機能(アシストガイド)はドアを完全に開けると、自動でひっこみます。アシストガイドが引っこんでないとき、ドアを無理やり閉じないでください。故障の原因となります。



Miele@mobileアプリについて

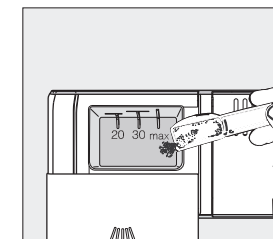
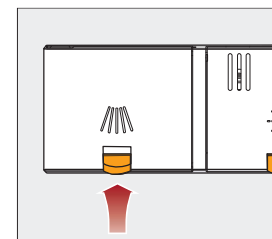
モバイルコントロールプログラムを使用される場合は、右のQRコードより最新の動作環境をご確認の上、ダウンロードしてください。
 アプリに関する注意事項・よくあるご質問などの最新情報は、
<https://contents.miele.co.jp/wifi-faq>に掲載いたしますのでご参照ください。



洗剤の入れ方

必ず、食器洗い機専用の洗剤を使用してください。
 一般の台所用洗剤は泡が多量に発生し、水漏れや故障につながります。

●洗剤コンテナに入れる ▶取扱説明書「洗剤 — 洗剤の投入(G7104 C SC)または手動での洗剤投入(その他モデル)」

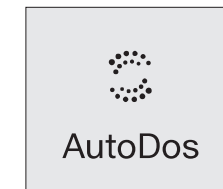
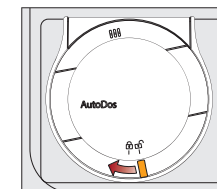
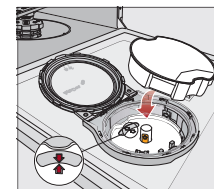
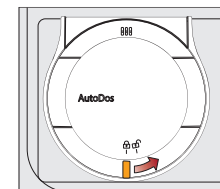


●洗剤自動投入 / AutoDosを利用する ▶取扱説明書「洗剤 — 洗剤自動投入 / AutoDos」

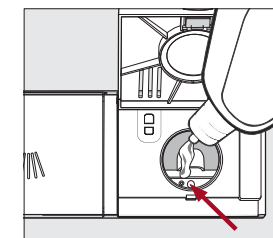
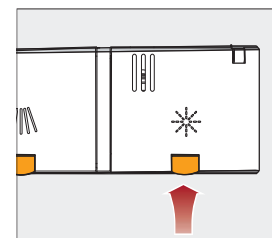
*G7104C SCは未搭載。

注意: 初めて使用する場合は、パワーディスクコンパートメントから輸送保護材を取り外してください。

パワーディスクのセットの方法(初めての使用や交換する場合)



●乾燥仕上げ剤(リンスエイド)を補充する ▶取扱説明書「初めてお使いになる前に — 乾燥仕上げ剤」



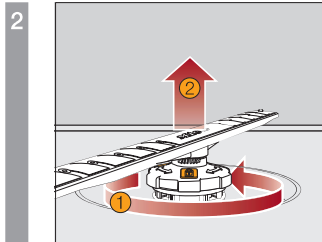
メンテナンス

フィルターの清掃

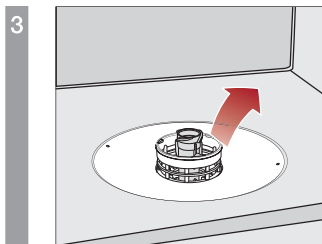
▶取扱説明書「掃除とお手入れーフィルターの掃除」

*ゴミやカスが循環システムに落下しないように注意して下さい。

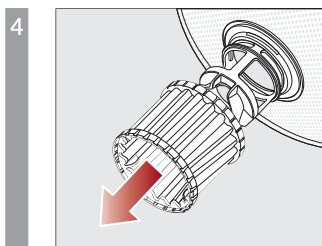
1 電源を切り、下段バスケットを取り外します。



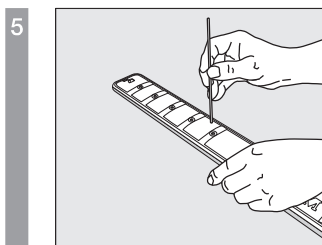
下段スプレーアームのネジを反時計回りに回転させ①、スプレーアームを引き上げて取り外します②。



残菜やゴミを除去し、フィルターを取り外します。
*底部に水が残っていますが、異常ではありません。



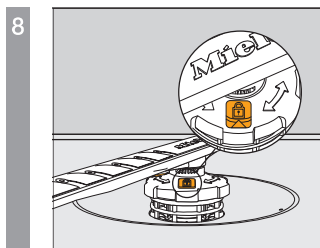
リング形状のマイクロフィルターの引き下げ、取り外します。部品を流水ですすぎ、必要場合は柔らかいブラシなどで汚れを取り除きます。



2~4ヶ月に1回はスプレーアームも清掃します。先の細いものを使って、食べ物の残りをスプレーアームのノズルから押し出します。全体を流水ですすぎます。

6 マイクロフィルターの再び差し込み、庫内の底に水平に設置します。

7 ネジで、下段スプレーアームをフィルターに再び固定します。



ウインドウの矢印がロックシンボルを指すまで、ネジを時計回りに回転させます。スプレーアームが問題なく回転することを確認します。

ドアパッキンの清掃

▶取扱説明書「ドアとドアパッキンのクリーニング」



湿った布で定期的にドアパッキンを拭いてください。

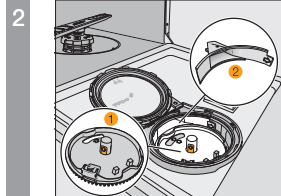
*バスケットの仕様は異なります。

AutoDosの清掃

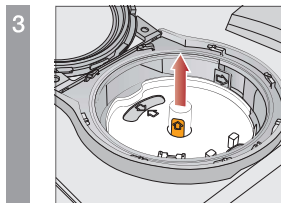
▶取扱説明書「掃除とお手入れーAutoDos(オートドス)の清掃」

*G7104C SCは未搭載。

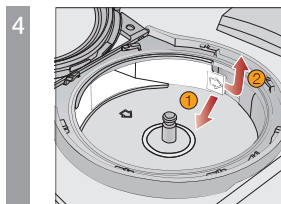
1 必要な場合、パワーディスクを取り外します。



AutoDosのカバーを①まで回して開けます。
① パワーディスクホルダー
② 注入チャンネル



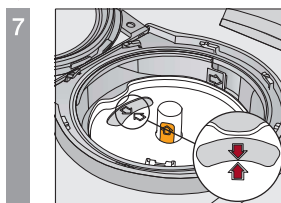
パワーディスクホルダーを黄色のタブを引き上げて取り外します。



タブを矢印①、②のように持ち上げ、注入チャンネルを引き出します。

5 必要に応じて、水と柔らかいブラシで注入チャンネルを洗浄後、注入チャンネルを完全に乾かしてください。
*清掃中、AutoDosカバーを閉めるなどして、絶対にAutoDosシステム内に湿気が侵入しないようにしてください。

6 タブが所定の位置にカチッとハマるまで、再度注入チャンネルを挿入します。



パワーディスクホルダーと表示ウインドウの両矢印が合うように、ホルダーを元の位置に戻します。ホルダーは平らに置いてください。

庫内の清掃

▶取扱説明書「庫内のクリーニング」

低温で洗浄プログラムを頻繁に使用している場合、「インテンシブ75°C」プログラムを1ヶ月に1度実行して、臭気の発生を防いでください。汚れに応じて、ミーレのお手入れ洗剤の使用をおすすめします。



	食器洗い機 庫内洗浄剤 (ディッシュクリーン)	庫内洗浄剤 (インテンスクリーン)	カルキ除去剤 (ディスケーラー)
におい	○	○	—
軽い汚れ	○	—	—
ひどい汚れ	—	○	—
油分	—	○	—
軽いカルキ除去	○	○	—
ひどいカルキ除去	—	—	○
パッキンを柔軟に保つ	○	—	—
使用目安回数	4~5回/年	1~3回/年	1~3回/年

純正洗剤はMieleオンラインストアでご購入いただけます。
▶store.miele.co.jp

